

ご案内

2021年度 SATREPS 「開発と科学の共創セミナー」 ～研究室からフィールドへ、社会実装を考える～

研究によって創出された知見や技術をいかに活用し、開発効果に繋げるか、社会実装の方策について議論することにより、社会実装に繋がる SATREPS 優良案件形成に貢献することを目的として、本セミナーを開催します。

今回のセミナーでは、生物資源領域をとりあげ、SATREPS のインパクト拡大に向けて、研究成果の社会実装を促進するための工夫について、事例紹介も含めてお話しします。SATREPS 事業の推進にご協力いただいている専門家の皆様によるパネルディスカッションを実施します。SATREPS 事業にご関心のある研究者の皆様には、研究テーマの参考になると思いますので、ぜひご参加ください。

開催日： 2022年3月4日（金）、10：30～12：30
開催方法： オンラインによるセミナー形式
主催： JICA ガバナンス・平和構築部、STI・DX 室
対象： JICA 科学技術協力事業（SATREPS）の社会実装にご関心のある研究機関、大学、民間企業の研究部門の研究者の方。なお、上記以外の方でも、セミナーのテーマにご関心のある方。（注：必ずしも生物資源領域関係者に限定はしない。）

事前登録が必要となります。JICA ホームページのイベント情報 (<https://www.jica.go.jp/event/index.html>) から登録ください。（2月中旬掲載予定。）

連絡先： JICA ガバナンス・平和構築部、STI・DX 室 山岸、吉住
(gpgsd@jica.go.jp)

2021 年度 SATREPS 「開発と科学の共創セミナー」(オンライン)

～研究室からフィールドへ、社会実装を考える～

2022 年 3 月 4 日 (金)、10:30～12:30

プログラム

時間	内容	責任者
10:30~10:35	本日のプログラム説明	JICA STI・DX 室
10:35~10:40	開会の挨拶	齊藤 幹也 (JICA ガバナンス・平和構築部 STI・DX 室 室長)
10:40~11:05	「SATREPS (生物資源領域) のインパクト拡大に向けて～研究成果の社会実装を促進するための3つの工夫～」	畔上 智洋 (JICA 経済開発部 課長)
11:05~11:55	<p>優良事例紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 遺伝的改良と先端フィールド管理技術の活用によるラテンアメリカ型省資源稲作の開発と定着 (コロンビア、2014～2019年) ● ベトナム、カンボジア、タイにおけるキャッサバの侵入病害虫対策に基づく持続的生産システムの開発と普及 (2016～2022年) 	<p>研究代表者</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 岡田 謙介 (東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授) <p>(調整中)</p>
11:55~12:25	<ul style="list-style-type: none"> ● パネルディスカッション: SATREPS のインパクト拡大に向けた工夫と課題 ● 参加者との質疑応答 	<p>○ファシリテータ:</p> <p>浅沼 修一 (名古屋大学 名誉教授)</p> <p>○パネラー</p> <p>① 石川 晃士 (JISNAS 国際研究分科会委員/玉川大学農学部 准教授)</p> <p>② 増田 美沙 (筑波大学 名誉教授)</p> <p>③ 佐藤 勝正 (JICA 国際協力専門員)</p>
12:25~12:30	閉会の挨拶	佐野 景子 (JICA 経済開発部 部長)